



帝京平成大学
オープンキャンパス

薬学部

楽しく学ぼう！

2019 7 21

模擬授業

体験実習

オープンラボ

ガイド

薬学部・オープンキャンパス タイムスケジュール

- ◆ 薬学部について（3階303教室） 11:20~11:50
- ◆ 模擬授業（3階303教室） 11:50~12:20
「脂肪細胞は悪くない ～脂肪組織の意外なはたらき～」
- ◆ 薬学部の実習を体験（3階 318 調剤実習室）
「薬剤師の軟膏調剤を体験してみよう！」
見学随時（体験：1回目 10:30～ 2回目 13:00～）
- ◆ 薬学部の研究を覗いてみよう①（3階312号室 専門ラボ3）
「がん細胞と闘うビフィズス菌をみてみよう」
見学随時 10:00～14:30
- ◆ 薬学部の研究を覗いてみよう②（4階415号室 専門ラボ7）
「体の中の色々な臓器や細胞を見てみよう」
見学随時 10:00～14:30
- ◆ 薬学生や先生と話してみよう（5階アリーナ薬学部ブース）
「薬学のこと、薬剤師のこと、なんでも訊いてみよう！」
相談随時 10:00～15:00

その他（全学部共通）

学食体験	11:00-14:30(ラストオーダー 14:15)	(1階 学生食堂)
入試概要説明	10:30-11:10 12:50-13:30	(2階 225教室)
面接対策講座	10:40-11:10 13:40-14:10	(4階 442教室)
入試・学生生活	10:00-15:00	(5階 アリーナ)
宿舎相談	10:00-15:00	(5階 501教室)
キャンパスツアー	10:30-14:40(随時)	(1階で受付)
メディアライブラリーセンター（図書館）	10:00-15:00	(8階)

模擬授業 (11:50-12:20)

303教室 (3階)

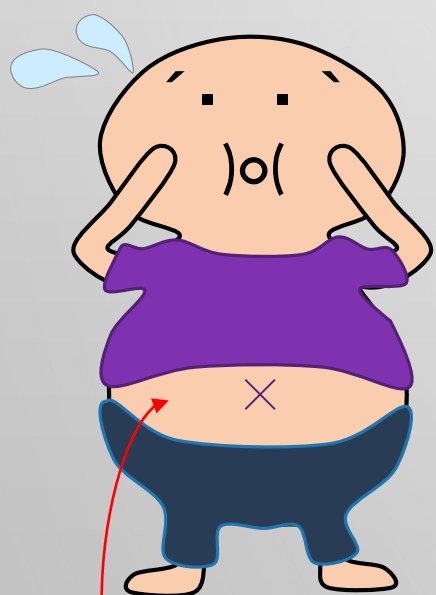
脂肪細胞は悪くない ～ 脂肪組織の意外なはたらき ～

「脂肪」というと、「余分なもの」「減らしたいもの」というイメージがありますが、私たちの体の中にある脂肪組織には、とても大事なはたらきがあります。それは糖尿病など生活習慣病とも深いかわりがあるものです。

脂肪組織のはたらきと病気との関連を例に、薬学部でどのようなことを学んでいくのかをご紹介します。

講師 平 郁子 (たいら いくこ)

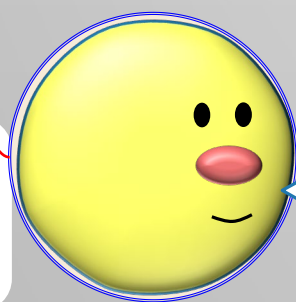
東京大学大学院修了、博士(薬学)。
現在帝京平成大学薬学部で生活習慣病統合講義
と演習形式の英語科目を担当しています。



脂肪なんていらないと思うんだけど・・・

脂肪を貯めておく組織(脂肪組織)は、
太る元になるだけととられがちですが、
とても大事な体の一部なんです。

皮膚の下とか
内臓のまわりに
いるよ



ぼくは脂肪細胞！
脂肪組織の中で油を貯める仕事をしています。
でも仕事はそれだけじゃないんです！



体験実習

薬剤師の軟膏調剤を体験してみよう！

会場・時間

調剤実習室（3階 318）

第1回10:30～11:20/第2回13:00～13:50

- 薬剤師が処方箋に基づく調剤や製剤を行う場合に取り扱う薬物には、錠剤、散剤、水剤、外用剤などいろいろな剤形があります。
- 調剤においては、製品をそのまま使用する場合と、複数の薬剤を混合して容器に充填するなど調製が必要な場合があります。
- 今回は、軟膏をへらを使って混合し、容器につめてみましょう！

- 担当教員 薬学臨床教育研究センター
地域健康管理学ユニット 清野 敏一

薬剤調製時には、マスクとキャップを装着しましょう！
マスクは顎まで覆います。



キャップは耳までかぶせましょう！

- 薬学臨床教育研究センター
地域薬局学ユニット 高山 信子
病院薬学ユニット 富田 隆



オープンラボ

薬学のラボを体験しよう！！

がん細胞と闘うビフィズス菌をみてみよう

会場・時間

専門ラボ3（3階312） 10:00～14:30

現在、国内で医療に使われる費用（医療費）は増え続けています。中でも、がんは患者さんの数の増加と高価な医薬品のために、医療費が増える大きな要因となっています。

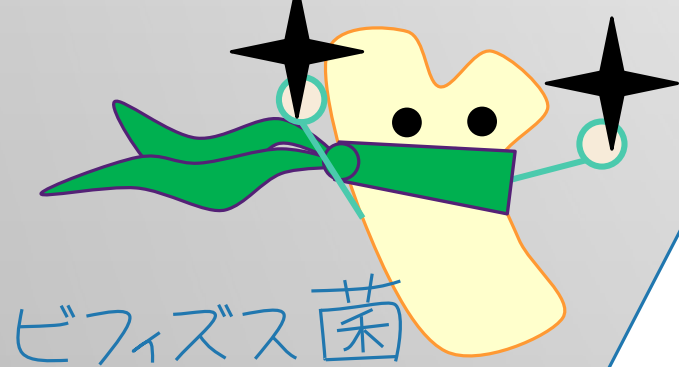
私たちの研究グループでは、これまでの医薬品開発の歴史の中で、途中で開発を打ち切られてしまったものを復活させ、時間とお金をかけずによく効く治療法を開発しようとしています。

その研究から生まれたのが、ビフィズス菌を使ったがん治療法です。今回のオープンラボでは、ビフィズス菌をどのようにがんと戦わせているのか、その戦略や、実際にビフィズス菌を培養しているところなどを見ることができます。

担当教員

抗体DDSユニット 平 裕一郎

抗体DDSユニット 平 郁子



ビフィズス菌



がん細胞のいるところにすばやく近づいて、秘密の武器でがん細胞をねらい撃ち！

みんなのおなかの中にいる仲間と一味ちがう私たちを見に来てね！

ぼくも活躍するよ！

どんな活躍かはオープンラボに来てみてのお楽しみ！



アルパカ

オープンラボ

薬学のラボを体験しよう！！
体の中の色々な臓器や細胞を見てみよう

会場・時間

専門ラボ7（4階415） 10:00～14:30
（見学随時）

私たちの体の中には、胃、小腸、肝臓、腎臓など様々な臓器や組織があり、それぞれに固有なはたらきや構造をもっています。これらの組織は、違った性質を持つ様々な細胞から形づくられています。

薬の作用や体の中での運命を学ぶ上で、これらの臓器や細胞の構造について理解することは非常に重要です。オープンラボでは、顕微鏡を使って色々な臓器や細胞を観察してみましよう！

担当教員

薬物動態学ユニット 濱田和真

薬物動態学ユニット 中埜貴文

